

平成 15 年 12 月 1 日

各 位

会社名 株式会社オンワード樫山  
代表者 代表取締役社長 廣内 武  
(コード番号 8016)  
上場取引所 東証・大証・名証(市場第一部)  
問合せ先 常務取締役経理担当 吉沢 正明  
(TEL 03-3272-2317)

会社名 チャコット株式会社  
代表者 代表取締役社長 小林 敏雄  
(コード番号 3603)  
上場取引所 JQ  
問合せ先 取締役管理本部長 齊藤 健治  
(TEL 03-3476-1411)

### 株式交換によるチャコット株式会社の完全子会社化のお知らせ

株式会社オンワード樫山(以下「オンワード樫山」という)とチャコット株式会社(以下「チャコット」という)は、オンワード樫山がチャコットの株式交換により完全子会社化することで合意し、本日開催された両社の取締役会決議を経て、株式交換契約書を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 株式交換による完全子会社化の目的

昨今アパレル業界では、消費が二極化から多極化へ変化しており、売れ筋商品の開発と販売方法等、各社とも積極的な施策を講じ、企業間競争はますます激化しております。加えて、雇用・所得環境の悪化等による景気の先行きに対する不安感が強く、依然として個人消費が低迷しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、オンワードグループにおきましては、「ブランド軸経営」を積極的に推進し、主力ブランドの強化、および商品企画力と販売力の向上を推し進めております。

今般、事業戦略・資本戦略の一体化をさらに推進することにより、経営効率をより高め、グループトータルの企業価値の向上を図ることが必要と判断し、株式交換を利用したオンワード樫山によるチャコットの完全子会社化を決定いたしました。

従来の枠組みを超えたグループ再編により、顧客層の更なる拡大、海外でのノウハウ・拠点の相互利用、規模の拡大による信用力強化等のシナジー効果、そして、意志決定の迅速化および企業基盤の強化を実現し、さらなる連結経営の効率化をめざしてまいります。

## 2. 株式交換の条件等

### (1) 株式交換の日程

平成 15 年 12 月 1 日	株式交換契約書の承認取締役会
平成 15 年 12 月 1 日	株式交換契約書の締結
平成 16 年 1 月 29 日 (予定)	株式交換契約書の承認臨時株主総会 (チャコット)
平成 16 年 2 月 24 日 (予定)	チャコットの上場廃止
平成 16 年 2 月 29 日 (予定)	チャコット株券提出期日
平成 16 年 3 月 1 日 (予定)	株式交換の日

(注) オンワード樫山は簡易株式交換制度を利用するため、本件株式交換について承認株主総会決議は行わない予定です。

### (2) 株式交換比率

会社名	オンワード樫山 (完全親会社)	チャコット (完全子会社)
株式交換比率	1	0.5

#### (注) 1. 株式の割当比率

チャコットの株式 1 株に対してオンワード樫山の株式 0.5 株を割当て交付します。但し、オンワード樫山が既に保有するチャコットの株式 650,000 株については、オンワード樫山の株式を割当てません。

#### 2. 株式交換比率の算定根拠

オンワード樫山は野村證券株式会社を、チャコットは中央青山プライスウォーターハウス・コーポレーション・フィナンシャル・アンド・リスク・マネジメント株式会社をそれぞれ第三者機関として選定し、それぞれに株式交換比率の算定を依頼し、その結果をもとに両社協議の上、上記のとおり合意しました。

#### 3. 第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

野村證券株式会社は、オンワード樫山の評価にあたり市場株価平均法による分析を実施し、またチャコットの評価にあたり市場株価平均法、DCF (ディスカウント・キャッシュ・フロー) 法、類似会社比較法による分析を実施し、その結果を総合的に勘案して株式交換比率を算定しました。

中央青山プライスウォーターハウス・コーポレーション・フィナンシャル・アンド・リスク・マネジメント株式会社は、オンワード樫山の評価にあたり市場株価平均法による分析を実施し、またチャコットの評価にあたり市場株価平均法を中心とし、修正簿価純資産法およびDCF法を加味した分析を実施し、株式交換比率を算定しました。

#### 4. 株式交換に際して発行するオンワード樫山の株式数

オンワード樫山は株式交換に際し、新株の発行に代えて自己の保有する普通株式 3,975,000 株を、オンワード樫山を除くチャコットの株主に割り当てます。

### (3) 株式交換交付金

株式交換交付金は、支払わない予定です。

### (4) 配当金

チャコットは、平成 16 年 2 月 29 日最終の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主に対し、1 株当たり 12 円を限度として期末配当をおこなう予定です。

3. 株式交換の当事会社の概要（平成 15 年 8 月 31 日現在）

(1) 商号	株式会社オンワード樺山 (完全親会社)	チャコット株式会社 (完全子会社)
(2) 事業内容	紳士服・婦人服等の製造および販売	総合ダンス用品等の製造および販売
(3) 設立年月日	昭和 22 年 9 月 4 日	平成 4 年 2 月 21 日
(4) 本店所在地	東京都中央区日本橋 3 丁目 10 番 5 号	東京都渋谷区神南 1 丁目 20 番 8 号
(5) 代表者	代表取締役社長 廣内 武	代表取締役社長 小林 敏雄
(6) 資本金	30,079 百万円	997 百万円
(7) 発行済株式総数	172,921,669 株	8,600,000 株
(8) 株主資本	183,321 百万円	5,249 百万円
(9) 総資産	233,583 百万円	7,227 百万円
(10) 決算期	2 月末日	2 月末日
(11) 従業員数	1,728 名	353 名
(12) 主要販売先	全国の百貨店、チェーンストア、専門店	全国の直営店、百貨店、バレエ・ダンス教室および学校
(13) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 14.89% 日本マスタートラスト信託銀行(株) 8.69% (財)樺山奨学財団 5.04% 資産管理サービス信託銀行(株) 3.94% モルガン信託銀行(株) 3.84%	オーク(株) 35.47% (株)オンワード樺山 7.56% (株)オーアンドケー 5.93% アクロスサービス(株) 5.11% (株)オンワードクリエイティブセンター 3.49%
(14) 主要取引銀行	(株)三井住友銀行 (株)UFJ 銀行 (株)東京三菱銀行 (株)みずほコーポレート銀行	(株)三井住友銀行 (株)みずほ銀行 (株)UFJ 銀行 (株)東京三菱銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係	オンワード樺山グループはチャコットの発行済株式総数の 60.47%を所有しています。
	人的関係	該当なし
	取引関係	該当なし

(16) 最近3決算期間の業績  
(単体)

決算期	株式会社オンワード樫山 (完全親会社)			チャコット株式会社 (完全子会社)		
	平成13年 2月期	平成14年 2月期	平成15年 2月期	平成13年 3月期	平成14年 2月期	平成15年 2月期
売上高(百万円)	161,280	171,108	175,030	9,086	8,721	9,851
営業利益(百万円)	11,596	16,222	16,883	1,023	861	947
経常利益(百万円)	13,988	19,141	19,734	1,029	874	968
当期純利益(百万円)	6,280	5,824	7,238	555	407	501
1株当たり当期純利益(円)	36.45	33.81	42.02	64.56	47.38	58.29
1株当たり年間配当金(円)	16.50	16.50	16.50	9.00	10.00	12.00
1株当たり株主資本(円)	1,049.41	1,051.59	1,075.29	511.19	547.38	593.45

チャコットは、平成14年2月期から決算期日を従来の3月31日から2月末日に変更したため、平成14年2月期は平成13年4月1日から平成14年2月28日までの11ヶ月となっています。

(連結)

決算期	株式会社オンワード樫山 (完全親会社)		
	平成13年 2月期	平成14年 2月期	平成15年 2月期
売上高(百万円)	245,923	257,306	263,398
営業利益(百万円)	16,744	18,120	19,607
経常利益(百万円)	18,544	20,712	21,897
当期純利益(百万円)	4,805	3,801	7,157
1株当たり当期純利益(円)	27.89	22.07	41.55
1株当たり株主資本(円)	1,098.34	1,085.68	1,107.72

チャコットは、連結子会社がないため連結財務諸表は作成していません。

4. 株式交換後の状況

(1) 当事会社各々の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金については、「3. 株式交換の当事会社の概要」に記載の内容から変更はありません。

(2) 業績に与える影響

オンワード樫山はチャコットを連結子会社としておりますので、株式交換により完全子会社化を実現しましても、オンワード樫山の連結業績に与える影響は軽微です。

以上